

座間市部活動地域展開通信 NO.1



2025.7.18 発行:座間市教育委員会



部活動地域展開は、子どもたちが継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保するために、地域の力を活かしてスポーツ・文化芸術活動を支えていくことを目指していくものです。

現在、本市では「部活動地域展開検討委員会」において、地域展開の進め方等を協議しています。教職員、保護者、地域の皆様へも部活動地域展開に関する情報をお届けするために「座間市部活動地域展開通信」を発行します。今後も、機会を捉えて情報発信してまいります。



ぜひ、この取組をご理解いただき、ご協力をお願いします。

●部活動の地域展開とは？

「部活動の地域展開」とは、部活動を学校主体の活動から地域全体で支える活動へ転換する取組です。少子化や教員の働き方改革が進む中で、生徒がより多様な活動に参加でき、地域の人材を活用した持続可能なスポーツ・文化芸術活動の環境を整備することを目指しています。

学校部活動 から



地域クラブ へ展開

地域のスポーツ・文化団体や地域指導者・指導を望む教員等が主体となって行う活動へ



●なぜ中学校の部活動を地域展開するの？

①子どもたちの多様な活動の機会確保のため

地域のクラブでは、専門的な指導や幅広い活動が可能になり、子どもたちの選択肢が広がります。

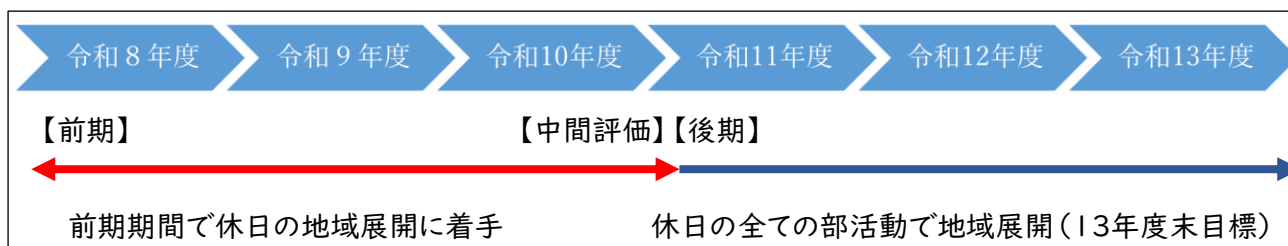
②持続可能な活動環境の整備のため

少子化や教員不足の中でも、地域の力を活かすことでスポーツ・文化芸術活動を続けやすくなります。教員の働き方改革につながることも期待されます。

●国が示す今後の方向性

文部科学省は、2031年度（令和13年度）末までに、原則、休日の全ての部活動を地域で実施することを目指しています。

〔改革実行期間〕



①地域クラブの定義や認定方法を提示

自治体が、安心して参加できる地域クラブを整備・認定できるようにする。

②財政支援の強化

地域展開に必要な費用を国や自治体が支援できるよう費用負担の在り方を検討する。

●座間市の検討・令和6年度までの取組状況

部活動地域展開検討委員会を5回開催しました。本市の方向性については、次のとおりです。

- 地域クラブを活動の主体にしていく。
- 地域クラブの指導・運営は地域のスポーツ・文化団体や地域指導者や指導を望む教員が務めるようにする。
- 休日の部活動から、段階的に地域展開を行う。

●座間市の令和7年度取組

- 地域スポーツ団体による休日の地域クラブ体験会の実施（令和7年度：バレーボール）
- 保護者、児童生徒、教職員へのアンケート調査の実施及び結果分析



●部活動地域展開の進め方（案）

- 休日の部活動**からスタート
- 令和9年秋**から（令和9年中学3年生の引退後）
- 一部種目**（準備ができた部活動）から
- 平日は学校部活動**を継続



今後、体制整備に向けて、次の対応についても協議していきます。

- 地域クラブ運営団体の決定、地域クラブ認定制度の導入
- 保護者の費用負担のあり方
- 指導者人材バンクの整備 など